

## 蛍光灯安定器交換で 庁舎をエコ、省エネ

上富田町

上富田町はCO<sub>2</sub>排出量を削減し、電気料金を節約しようと、町役場の蛍光灯の安定器を従来の鉄芯（てつしん）式から電子式に取り換えた。年間、CO<sub>2</sub>排出量は38%、電気使用料は約40万円削減できるという。

昨年12月に1階フロアの144台、今回は町長室や副町長室、2階の産業建設課など計97台を取り換えた。

使用する上で不便はなかつたが、庁舎内の安定器は交換時期を迎えており、電力の効率が悪くなってきた。旧型の処分も含め、費用は計241台で約170万円。耐用年数は約15年。5年未満で初期費用を回収できるという。

住民生活課は「役場ではこれまでこまめに節電をしており、CO<sub>2</sub>排出量の削減に限度があった。大掛かりな工事もなく、大きな費用も掛からずにはCO<sub>2</sub>排出量と電気使用料の削減ができる」と話している。

## 蛍光灯安定器導入実績

2009年(平成21年)8月12日(水)  
「紀伊民報」朝刊1面に掲載されました。